

吉野川市での暮らしと感じた魅力

市長 では次に、実際に吉野川市で暮らしてみてもの印象を教えてください。伊藤さんからお願いします。

伊藤 一番感じるのは気候ですね。仙台に比べると冬が本当に暖かくて、正直、お正月も帰省しませんでした(笑)。それと柑橘類が豊富で、毎日の食事が楽しみです。



宿のお客さんと伊藤隊員

す。旅の背景や思いを聞くことで、こちらでも学ぶことが多いです。

これから挑戦したいこと

市長 最後に、今後やってみたいことを聞かせてください。伊藤さんからお願いします。

伊藤 お遍路や旅のスタイルは人それぞれなので、その人に合った旅を提案できる拠点や情報づくりをしていきたいです。そのためにも、実際に自分自身が歩いたり、学んだりして引き出しを増やしていきたいですね。

市長 遍路宿は、宿泊するだけでなく、旅のサポートができる場として、今後も大切になっていきそうですね。

黒瀬さんはいかがですか。

今は遍路宿の近くの一軒家に住んでいるのですが、少し昭和の雰囲気が残っていて、鐘の音が聞こえる生活も心地いいですね。都会では味わえなかった時間の流れを感じています。

市長 環境の変化を前向きに楽しんでいただけているようで何よりです。

黒瀬さんはいかがですか。

黒瀬 私は山川町に住んでいるのですが、吉野川と山がとても近く、景色が本当にきれいです。自宅の近くに大きな鳥居があり、その先に高越山が真正面に見えるロケーションがあって、毎日癒やされています。

また、野菜やお米など、食の豊かさにも驚きました。旬のものが安くておいしいので、毎日の食事づくりが楽し



技能実習計画申請について打ち合わせを行う黒瀬隊員

黒瀬 外国人の方と地域の方が、自然に関われる仕組みをつくりたいです。働くだけでなく、地域の行事や日常の交流を通して「このまちが好き」と思ってもらえる環境づくりに挑戦していきたいですね。

市長 本日は、お二人の取り組みを通して、本市における地域おこし協力隊の活動内容や、その可能性について考える貴重な機会となりました。ありがとうございます。

みになりました。地域の方と接する機会も多く、人とのつながりを感じています。

市長 本市の魅力をしつかり感じ取っていただいていますね。

現在取り組んでいる活動

市長 では、今取り組んでいる活動について教えてください。黒瀬さんからお願いします。

黒瀬 現在は、地域に根差した「事業協同組合」の立ち上げに取り組んでいます。外国人技能実習生を受け入れるための監理団体として、地域の事業者を支える役割を担う組合です。

申請や許認可など、事務作業が多く大変でしたが、最近ようやく認可が下り、来春に

はスリランカから実習生を迎える準備を進めています。日本語や生活ルールの指導だけでなく、不安な気持ちに寄り添い、「吉野川市で働けてよかった」と思ってもらえるような支援をしていきたいと考えています。

市長 地域の人手不足対策としても、非常に重要な取り組みですね。

伊藤さんは現在どんな活動を？

伊藤 遍路宿の運営補助をしています。予約対応や宿泊者への案内、多言語での情報発信などが主な仕事です。

最近、お遍路さん一人一人の旅程に合わせて、「どのバスに乗るといいか」「ここは立ち寄るといいですよ」といった、個別の案内をするこ

